

★教育基本法・学校教育法・小学校学習指導要領等
★東京都教育施策大綱★台東区教育大綱・教育ビジョン

◎ 学校の教育目標

○よく考え、工夫する子 ◎明るく、健康な子 ○思いやりをもち、人の役に立つ子

台東区教育委員会教育目標

- 互いの人格や多様性を尊重し、思いやりの心と規範意識をもつ人
- 個性や豊かな創造力、健やかな体をもち、自ら学び、考え、行動する人
- 台東区の歴史・文化に誇りをもち、地域社会を愛し、発展に貢献できる人

【基本方針2 学校教育の充実】

未来を創造する幼児・児童・生徒が、たくましく生き抜くことができるよう、健康の増進と体力の向上を図るとともに、基礎・基本を確実に定着させ、自ら学ぶ意欲や態度、思考力、判断力、表現力等の「確かな学力」を育成する。また、集団生活の中で、正義と責任、規律を重んじる態度や社会性を涵養するとともに、個性と創造力を伸ばすことを通して、「生きる力」の基礎を培う学校教育を充実する。(後略)

教育目標を達成するための基本方針～令和6年度教育課程より抜粋～

- ① **社会に開かれた教育課程の実現【地域・保護者と共に創る学校】**
学校2020レガシーや台東区及び谷中地域の教材や人材の活用、土曜公開や行事、学校HP等での積極的な発信と学校運営連絡協議会やPTA等との連携強化
- ② **確かな学力の育成【新学習指導要領の改訂の趣旨に則った適切な実践と評価】**
外部人材・ICT活用による基礎的・基本的内容の確実な習得、思考力・判断力・表現力育成のための言語活動の充実、主体的・対話的で深い学びのある授業の一層の実現と校内研究やOJT等を通じた教師の授業力向上
- ③ **豊かな心や創造性の涵養【道徳の時間を要とした学校全体での道徳教育の充実】**
人権尊重の理念の正しい理解、様々な体験活動や特別活動との十分な関連付け、児童一人一人の道徳的実践力の一層の向上と自己実現の達成
- ④ **健やかな体の育成【体育・健康に関わる指導の充実と健康づくりの日常化】**
校内研究の成果の持続、感染症の拡大防止に配慮した体育的活動や食育指導の充実、ウェルビーイングと関連付け、個に応じた探究的な課題解決の推進による児童一人一人の自己実現
- ⑤ **児童の心理的安全性の保障【一人一人の児童の安心安全な学校生活の実現】**
いじめの未然防止や早期解決、不登校の段階的解消など、生活指導や教育相談体制の充実
特別支援コーディネーターを中心とした特別支援教育の一層の推進
特別活動の充実による、望ましい人間関係の構築や学校生活への参画意欲の向上

★ 令和6年度の学校の課題や取組★

- 学習指導要領改訂の趣旨に則った授業実践の日常化と組織的な改善
- 定期的な研究授業を中心とした校内研究の活性化と研究の日常実践の啓発(OJTのさらなる充実)
- 教職員の働き方改革の推進と積極的かつ持続可能な教育活動の両立
- いじめや不登校の児童や家庭に対する組織対応の充実
- 教員の異動による学校運営の停滞未然防止と転入者の新たな経験や感性による組織の活性化
- 周年で充実した特色ある教育活動の持続的実践と新たな教育課題(ウェルビーイング)への挑戦(特に総合的な学習における単元開発)

目指す学校像

- 学ぶ楽しさ、分かる・できる喜びを日々感じて児童が下校する学校
- きめ細やかな児童理解と緊密な組織体制の中で、児童が安心して楽しく過ごせる学校
- 学校・地域に愛着と誇りをもち、積極的に学校行事や地域行事に参加する児童が育つ学校
- 仕事に誇りをもち、互いを尊重しながら、支え合い、高め合う学校

学校経営方針の骨子

- 【児童の学力や体力の向上に関わる組織的な取組の充実】
 - ・研究授業を通じた校内研究活動の充実と組織的な研究体制の日常化
 - ・1人1台端末の積極的な活用とICTの組織的支援体制の強化
 - ・OJTの計画的かつ組織的な実施と内容の工夫・充実
- 【児童の安全管理と危機管理に関わる組織的な対応力の向上】
 - ・いじめや不登校などのトラブルの早期対応と支援体制の充実と改善
 - ・特別支援コーディネーターの複数配置と組織的な支援体制の充実
 - ・週1回の合同学年会及び生活指導夕会の活用と充実
- 【学校・地域を愛し、愛される教育活動の持続的な取組の充実】
 - ・授業や学校行事における学年間や幼稚園との交流活動の工夫
 - ・地域教材や地域人材を積極的に活用した特色ある教育活動の持続的実践
 - ・地域及びPTA役員会及び運営委員会との連携や情報共有の工夫・充実
- 【ライフ・ワーク・バランスを意識した働き方改革の組織的推進】
 - ・教員の働き方の見直し、時程の工夫による教材研究や評価・会議時間の確保
 - ・会計年度任用職員や外部人材の積極的活用による一部教科担任制の推進
 - ・学校行事の精選や取組の工夫による新たな教育課題解決への時間の確保

期待する教師像

- 児童に対して『六者』たる教師
 - 「学者」：児童のために、自ら学び続ける教師
 - 「役者」：魅力ある指導、共に喜び共に悲しみ、時に毅然と叱る教師
 - 「芸者」：児童を楽しませ、やる気を引き出し、応援できる教師
 - 「医者」：児童の心と体に適確な判断指導ができる教師
 - 「易者」：常に前向きで、児童に道しるべを示す教師
 - 「〇者」：自身が目指す教師像を追求できる教師
- 管理職・同僚に心を開き、よりよいチーム作りに貢献する教師
 - ・「みんなの子供(学校の教員)」を「みんなで育てる」風土の醸成
 - ・それぞれの職層や分掌の立場に立った建設的・持続的な関わり
 - ・報告・連絡・相談・記録の励行、問題解決への積極姿勢
 - ・知識や経験、成功や失敗、ヒヤリハットの共有
- 自身の将来に対して自己投資できる教師
 - ・校内研究、各種研修、各種研究団体への積極的参加と校内発信
 - ・5年後10年後を見据えたキャリアプラン作成と各種選考への挑戦
 - ・服務への理解を深め、感覚を磨き、服務事故根絶に向けた積極姿勢